

テーマ：『 自然との関わりを深めるなかで、豊かな心と健康な体を育む 』

学校法人岡崎学園 伊勢原みのり幼稚園 Tel. 0463-93-2918 担当者：岩崎 肇



実践内容：

自然を身近に感じられるよう 園舎南側にある広場の周囲に現在ある柿の木の他に桜の木とみかんの木を植えた。また平坦な部分の緑化を進め、遊びの中で季節が感じられるようにした。食物の大切さを知るために広場の入り口にある菜園を整備し、すいか、トマト、なすなどを育てた。また園庭にミニ田んぼをつくりお米を栽培した。

植物の恵みを感じられるよう園庭のプランターや花壇に草花を植えるとともに緑のカーテンを設置し、ゴーヤ、スイカ、朝顔、瓢箪を育てた。

実践成果：

広場の緑化により桜の花を眺めたりみかんや柿を収穫したりするなど、季節感のある自然が楽しめるようになった。また広場での遊びの中で健康を増進するとともに、草花や昆虫にも興味を持てるようになった。野菜、お米の栽培や緑のカーテンで食べられる野菜を育てたことにより、食物を育てることの大へんさや食べられることのありがたさを知った。また緑のカーテンでは花や緑による心のうらおいや植物をとおして室内に入ってくる風のすがすがしさを知った。

実践ポイント：

園児に自然や食べ物に興味を持たせるため、生き物や食育の本を読んだり昆虫や草花の図鑑を身近に置いたりした。野菜や草花に関心を持たせるため、植え付けや水やりを先生と一緒にして、植物の成長を見て楽しむようにした。広場での遊びの中で昆虫や草花を探すゲームをして、自然を身近に感じるようにした。